

平成27年度 入札監視委員会議事概要

北海道防衛局・帯広防衛支局

開催日及び場所	平成27年6月4日(木) 札幌第3合同庁舎 4F会議室
委員	阿座上委員長(地域経済研究所 理事長) 木下委員(公認会計士) 津田委員(弁護士) (50音順)
審議対象期間	平成27年1月1日～平成27年3月31日
審議対象件数	25件

1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)

抽出件数		総件数6件	(審議概要)
建設工事	一般競争(政府調達協定対象)	1件	・事務局から、契約状況、指名停止及び低入札状況の説明 ・対象件数から抽出した6件の概要について局担当者が説明後、委員による審議
	一般競争(政府調達協定対象外)	4件	
	公募型指名競争	0件	
	指名競争	0件	
	企画競争	0件	
	随意契約	0件	
建設コンサルタント業務等		1件	

	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【指名停止状況説明】 (特になし)</p> <p>【低入札状況説明】 (特になし)</p> <p>【抽出案件】 ○建設工事等 (政府調達協定対象)</p> <p>a[豊平(26)札幌病院解体工事]</p> <p>・第1回入札で特別重点調査の実施が不可能のため辞退している業者がいるが、特別重点調査とは何か。</p>	<p>・予定価格が1千万円を超える工事において、調査基準価格を下回る価格で入札を行った者のうち、その者の申し込みに係る価格の積算内訳において、直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費の各費用の額のいずれかが、予定価格算出の各項目に基準の率を乗じた額に満たないものに対して行うものである。当該価格で入札した理由、積算根拠資料、手持ち工事状況、労務者確保計画などの資料を提出させ、当該工事の品質や安全管理体制が確保されないおそれがないかを重点的に調査するも</p>

	意見・質問	回答
	<p>○建設工事等 (政府調達協定対象外)</p> <p>b[海自函館(26)庁舎耐震改修建築工事]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 応札した2者は地元の業者であるが、他の地域からの業者も参加できるようにはできなかったのか。 <p>c[早来外(26)燃料施設新設等機械工事]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回目入札において入札価格が最も高かった者の第2回目入札額が第1回目入札額より約1億円も低い、理由についての調査を行ったか。 ・ 補足説明の結果、各参加者が発注内容を正しく理解できたことにより、第1回目入札において入札価格が最も高かった者は約1億円の減額となったということか。 ・ 第1回目入札において入札価格が最も高かった者は、他の応札者の第1回目入札額を知っていて、第2回目入札においてはそれより低い価格でないと落札できないことを知っていたのか。 ・ 第1回目入札において入札価格が最も高かった者を除く応札者3社が第2回目入札を辞退したのはなぜか。 ・ 第1回目入札額が第2回目入札において約1億円も減額され、ほぼ100%の落札率となるのは不自然ではないか。 <p>d[丘珠外(26)隊舎耐震改修建築その他工事]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1社しか参加してこなかったのはなぜか。 	<p>のである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本工事は、地元函館の業者のみに限って募集したのではなく、他の地域からの業者も参加できることとしている。同じ格付の業者は他にも存在するが、当局への応募実績が少なく、工事内容も耐震改修であるから敬遠されたと思われる。 ・ 第1回目入札の際に、参加各社から提出された内訳書を精査したところ、いくつかの工種及び諸経費において差違が見受けられたため、補足説明を行い、第2回目入札を行った。 ・ そう思われる。 ・ 電子入札システム上で、各応札者には第1回目の最低入札額を知らせているため、それ以下でなければ落札できないことは承知していたと思われる。 ・ 第1回目入札額よりも安価な入札額にすることが難しいと判断したためではないかと思われる。 ・ 99.51%の落札率は一般的には高い率であるが、第2回目の入札に当たり、補足説明を踏まえ積算を見直した結果と思われる。 ・ 本工事については現場が丘珠駐屯地と真駒内駐屯地の2地区に分かれているため、各現場に技術者を張り付けることとなるとの判断から、敬遠したと聞いている。

	意見・質問	回答
	<p>・そうであれば、2箇所を組み合わせない発注とするべきであったのではないか。丘珠を単体とした場合の価格はどれくらいか。</p> <p>e[早来外(26)燃料施設整備等電気その他工事]</p> <p>・本件工事の前に行った入札が不調となっているが、なぜか。また、その際、今回の入札参加者2社も参加していたか。</p> <p>○建設コンサルタント業務等(政府調達協定対象外)</p> <p>f[豊平(26)土壌調査]</p> <p>・本調査は、どのように調査を行うのか。</p>	<p>・丘珠を単体とした場合の規模は2億円くらいである。単体ではロットが小さくなり、業者にとって魅力の無いものになってしまうことも懸念される。また、近隣で予定していた同種工事との兼ね合いもあり、丘珠に組み合わせたものである。</p> <p>・主に、外周り工事の積算、現場管理費や共通仮設費に差違があったためである。また、今回の入札参加者2社も参加していた。</p> <p>・土壌汚染対策法に基づき、土地の汚染状況について確認するための調査で、敷地全体を調査区画毎に土壌採取して分析するものである。</p>
・委員会による意見の具申又は勧告の内容	・特になし	

2. 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について

談合疑義件数		一件	(審議概要) ・該当案件なし
工事	談合情報	一件	
	点検結果疑義	一件	
業務	談合情報	一件	
	点検結果疑義	一件	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等		意見・質問 ・特になし	回答

3 入札結果の事後的統計について

審議概要	・順位傾向、落札率、応札率及び低落札について説明	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	意見・質問	回答
	・特になし	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	・特になし	